

R-102 厨房用自動消火設備

特徴

- アンスレックス中性強化液
- 実績に裏付けされたシステム設計
- 信頼性のあるガス加圧方式によるシステムオペレーション
- 外部電源を一切必要としない起動方式
- 一般財団法人 日本消防設備安全センター評定取得
- 海外各種認定取得

適用

R-102レストラン消火システムは、フライヤー、グリル、レンジ、ブロイラー等の厨房機器のみでは無く、フード、ダクト、グリスフィルターなどを含む換気システムの防護をするために開発・設計された自動消火システムです。

R-102は多くのレストラン、病院、養護施設、ホテル、空港などの厨房で理想的かつ有効に使用されています。

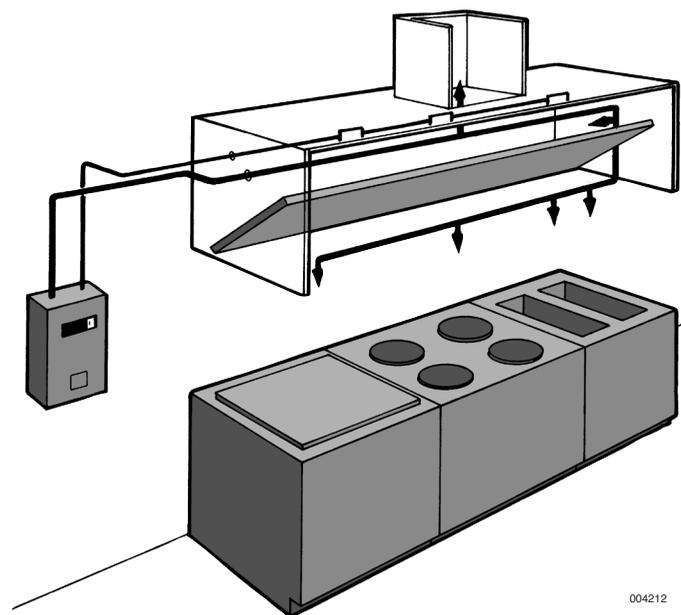
使用環境：-10°C～40°Cの環境下で屋内使用限定にてご使用ください。システム起動箱は必ず使用環境下に設置してください。

本システムの設計、施工、メンテナンスは弊社認定者により行います。また消防法及び、各市町村の消防条例、規則など、関連法令に準じ行なって下さい。

説明

このシステムは強化液薬剤による加圧式高圧ガスオペレーションで薬剤用配管のネットワークを組んで、各ノズルから薬剤を噴射させます。(米
国仕様ではUL/ULCにリスティング済み)。

Note: The English language version of this document is the official version. If this document is translated into any language other than English and there is a discrepancy between the English language version and the translation, the English language version will control.



004212

起動方式は、感知器による自動作動、及び遠隔位置からの手動器による作動の二つ。起動の際には信号をメインの火災警報盤に送信、また関連厨房機器の電源遮断、ガス供給の遮断も可能です。システムに使用されている感知器は熱溶解板金属プレートで、設定温度に達すると自動的に2枚に分離し起動箱内の起動システムが作動する仕組みとなっております。

本システムの設置とメンテナンスは弊社または弊社代理店の研修を受けた正規代理店が担当いたします。システム基本構成品として、消火剤貯蔵容器、起動容器が標準装置として供給され、その他の構成機器ノズル、感知器、加圧ガスカートリッジ、アンスレックス中性消火剤、プーリーエルボなどは必要に応じて供給いたします。消火範囲を広げるマルチ構成(連動システム)も可能です。

正規販売代理店

テレサイト・テック株式会社

URL: www.telesight-tec.co.jp

〒103-0014東京都中央区日本橋蛸殻町1丁目17番11号

Tel: 03-3661-3178 Fax: 03-3661-3177



004213

システムの構成

消火液:有機塩溶液で速やかに消火をすると共に油表面に酸素を遮断する泡の層を形成し炎を窒息させます。消火薬剤は専用のプラスチック容器に収納され出荷されます。

消火剤貯蔵容器:消火剤容器はステンレス製で薬液を注入し、起動箱に収納されます。

容量: 11.4L

消火剤貯蔵容器圧: 作動圧: 0.76MPa

試験圧: 2.27MPa

破裂圧: 4.55MPa

消火剤タンクにはアダプターアセンブリが含まれ、アダプター部にはクロムメッキの1/4インチNPTガスインレット、3/8インチNPT消火剤アウトレット、消火薬剤を放出するステンレス製のサイフォン管も含まれます。急激な温度変化時における薬剤の逆流を防止するバーストディスクが採用されています。

起動機構:起動機はばね/空圧機構で単式、2連式、3連式消火剤タンクに組んだ場合、全てのタンクに確実に圧縮ガスを送ります。加圧ガス量は消火液タンク数で異なります。レギュレータは0.76MPa、外部リリースは約1.24MPaにメーカー設定されています。起動機は熱溶解板感知器による自動起動機構と遠隔手動機構で起動します。ステンレス製ボックスには起動機構、レギュレータ、放出ガスホース、及び消火剤タンクがステンレス製起動容器に収納されています。

また、規模が大きい厨房を防護対象とする際には、連動機構を用いて、複数のR-102システムを連結して起動することも可能です。起動機構のレギュレータ(圧力調整器)を介した配管を使用して起動容器(親)と連動用起動容器(子)を接続し、2つ以上の起動容器を同時に連動させ、対象防護区画を消火することが可能です。

熱感知器:ヒューズブルリンクと呼ばれる熱溶解板感知器は3種類用意され、それぞれ設定温度ごとにペイントコートされ色分けされています。厨房の環境温度に適した感知設定でご使用になることが可能で、誤感知などの無い非常に信頼された実績のある感知器です。火災の際には感知器が溶解分離され、素早く的確に感知、システムを作動させます。

ノズル:各ノズルはR-102のシステム用として認証されています。ノズル本体には各ノズルのタイプ番号が刻印されています。油の付着を防止する金属製キャップをノズルに取り付けます。

手動起動装置:遠隔手動器は樹脂製です。消火システム用に赤色を採用しています。

国内、海外取得認証

- (財)日本消防設備安全センター 評価取得 (評26-018号、評26-019号、評26-020号)
- UL/ULC Listed
- CE Marked
- New York City Department of Buildings
- LPCB (Loss Prevention Certification Board)
- TFRI
- Marine Equipment Directive (MED)
- DNV (Norway Safety)
- ABS (American Bureau of Shipping)
- Lloyd's Register
- Meets requirements of NFPA 96
- Meets requirements of NFPA 17A

仕様

システム概要: 厨房用自動消火システムR-102

起動方法: 機械式(電源不要)自動及び手動起動

加圧ガス: 窒素ガスカートリッジ

使用薬剤: アンスレックス中性強化液11.4ℓ

感知部: 熱感知方式

消火対応箇所: フード、ダクト、グリルフィルター、グリル、レンジ、フライヤー等

放出時間: 約50秒

本体寸法: 幅420mm、奥行190mm、高さ600mm

本体重量: 約27kg

お問い合わせ

R-102厨房用自動消火設備のご用命は弊社または、弊社正規代理店へご連絡下さい。